科目名称	小児看護学Ⅲ (こどもの成長と看護)	学年学期	単位数	時間数
		第 2 学年　後期	2	45
担当教員	土居　泰子他	授業に関わる 実務経験	■ 有 （ 看護師 ） □ 無	

【1】 授業概要

健全な小児の成長発達を理解したうえで健康障害をもつ子どもと家族を看護するための基本的な知識と技術を学ぶ。

【2】 学習目標

1. 小児が示す主な症状に対する小児と家族への援助方法を記述できる。
2. 疾病の各期における小児と家族への看護を記述できる。
3. 小児の状況に特徴づけられる看護を述べることができる。
4. 健康問題のある小児と家族の特徴を理解し、援助の方法を記述できる。

【3】 第 1 看護学科ディプロマポリシーとの関連性

■ 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
■ 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
□ 3. 地域の特性を看護に生かす力
■ 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
■ 5. 主体的に学び続ける力

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	病気・障害を持つ小児と家族の看護	講義
2	小児が示す主な症状に対する看護①	講義
3	小児が示す主な症状に対する看護②	講義
4	小児が示す主な症状に対する看護③	演習
5	急性期にある小児と家族の看護①	講義
6	急性期にある小児と家族の看護②	講義
7	救命救急処置が必要な小児と家族の看護①	講義
8	救命救急処置が必要な小児と家族の看護②	演習
9	周手術期における小児と家族の看護①	講義
10	在宅における小児と家族の看護①	講義
11	在宅における小児と家族の看護②	講義
12	ハイリスク新生児と家族の看護①	講義
13	ハイリスク新生児と家族の看護②	講義
14	心身障害のある小児と家族の看護①	講義
15	心身障害のある小児と家族の看護②	講義
16	心身障害のある小児と家族の看護③	演習
17	感染症の小児と家族の看護①	講義
18	感染症の小児と家族の看護②	講義
19	感染症の小児と家族の看護③	演習
20	感染症の小児と家族の看護④	演習
21	感染症の小児と家族の看護⑤	演習
22	現在の小児保健医療の課題	講義
23	試験	

【5】 評価方法

1.　筆記試験 100%によって評価する。

【6】 教科書

奈良間美保:系統看護学講座　専門分野　小児看護学 1　小児看護学概論　小児臨床看護総論(第 15 版)医学書院 2026 (電子版)

奈良間美保:系統看護学講座　専門分野　小児看護学 2　小児臨床看護各論(第 14 版)医学書院　2026(電子版)

【7】 参考書

岡庭豊:看護がみえる vol.5 対象の理解Ⅰ(第 1 版)メディックメディア　2023 年

【8】 受講生へのメッセージ

実際に子どもと関わっている看護師による講義があります。臨床の方々の話を聞くことで、子どもに興味のある方はより深く、興味がない方も、きっと子どもに興味をもつことができます。一緒に子どもの疾患や看護を理解してみませんか。